

2016.1 vol.8

みんなの力で浦和美園駅から岩槻駅へ地下鉄をつなごう!

SUBWAY NEWS LETTER

回覧



さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会 第8号

浦和美園駅から岩槻駅へ地下鉄延伸実現に向けて

事業案内

～平成27年度特別講演会開催～



スポーツジャーナリストが語る スポーツと地域活性化

地下7期成会では、延伸実現に向けてさらなる気運の醸成を図るべく特別講演会を開催いたします。スポーツジャーナリスト 二宮清純氏よりオリンピック名場面の裏側などの話題を交えて「スポーツ文化を通じてのまちづくり」をテーマにご講演いただきます。さらに、さいたま市からさいたま市東部地域の発展と地下鉄7号線延伸の実現に向けた、浦和美園駅周辺及び岩槻駅周辺のまちづくりの取り組み等の報告をしていただきます。ぜひ、お誘いあわせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

■日時 平成28年2月25日(木)
開場:13:30

【特別講演会】14:00～15:30
【まちづくり報告会】15:30～16:00

■場所
岩槻駅東口 コミュニティセンター
多目的ルーム
岩槻区本町3-1-1 ワッツ西館4F

■参加費 無料
■定員 150名 ※先着順
■主催 (定員になり次第締め切り)
さいたま市地下鉄7号線延伸事業化
推進期成会・さいたま商工会議所
■後援 さいたま市・蓮田市

■問合せ・申込み

さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会
(さいたま商工会議所 政策企画推進課)
TEL:048-838-7706
FAX:048-838-7710

■講演会

◆テーマ
「スポーツ文化を通じてのまちづくり」
～スポーツと地域活性化～

◆講師
スポーツジャーナリスト
のみや せいじゅん
二宮 清純 氏

■講師略歴

1960年 愛媛県生まれ。スポーツ紙や流通紙の記者を経て、スポーツジャーナリストとして独立。オリンピック・サッカーW杯・メジャーリーグ・ボクシング世界戦など国内外で幅広い取材活動を展開。ジャーナリストとして活動する一方、「地域」と「住民」を主体としてスポーツクラブづくりにも取り組んでいる。テレビのスポーツニュースや報道番組のコメンテーター、講演活動と幅広く活動中。現在、株式会社スポーツコミュニケーションズ代表取締役。



事業案内

学んで! 遊ぶ! 岩槻 宝探し アドベンチャー



～地下7延伸エリアは歴史に彩られた人形のふるさと～

延伸地域である岩槻に市内および市外から多くの方々に訪れていただくことを目的に、延伸エリアである岩槻を周遊しながら、その歴史が学べる「宝探しアドベンチャー」を開催いたします。期間中は、岩槻の恒例行事である「まちかど雛めぐり」や「流しびな」も開催され、岩槻の魅力が堪能できるアドベンチャーとなっております。

岩槻恒例行事
まちかど雛めぐり
も楽しめる!

■参加費
無料

開催期間:平成28年2月27日(土)～
3月13日(日)
開催場所:岩槻駅周辺エリア
受付時間:11:00～15:00

■ステップ1 謎解き冊子をGET

岩槻駅前のイベントブースまたは浦和美園インフォメーションセンターで謎解き冊子を手に入れよう

■ステップ2 謎解き冊子のヒントをたよりに
隠された宝箱を探し出そう!

宝箱は全部で4つ。3つの宝箱を探し出せ!

■ステップ3 2つの宝箱のなかにある謎を解く!

謎解き冊子に書いてあるヒントをもとに、「人形のまち岩槻」の歴史が学べる謎解きに挑戦!

1つの宝箱のなかには「メッセージ」が隠されている!

謎解き冊子に書いてあるヒントをもとに、メッセージが隠されている宝箱もあるよ!

■ステップ4 「謎解きの答え2つと」「メッセージ」が揃ったら、
イベントブースで報告しよう

見事正解で素敵な賞品が当たるガラポンに参加しよう!

■問合せ イベント事務局 0800-805-8988(10:00～17:00) ※イベント開始前の土・日・祝日及び
年末年始(12/29～1/4)は除く

■同時開催

ボランティアガイドと巡る
岩槻観光
ウォーキングツアー

3/5(土)・3/6(日)・
3/12(土)・3/13(日)
(お一人様:¥2,000)
岩槻観光スポット巡り&昼食付き

事業報告

地下7 期成会 夏～秋イベントで周知活動



多くの皆様が集うさいたま市の夏～秋のイベント。延伸地域である岩槻区・見沼区・緑区を中心に、地下7期成会の周知活動を実施いたしました。

今季もさいたま市内をはじめ多くの市外の方々からも注目を集めた「2015ツールド・フランス さいたまクリテリウム」に出展。加えて、延伸地域にある目白大学の学園祭「桐葉祭」にも出展し、各イベントに訪れた老若男女の皆様へ「地下鉄7号線延伸でさいたま市東部地域を元気に」という思いを届けました。

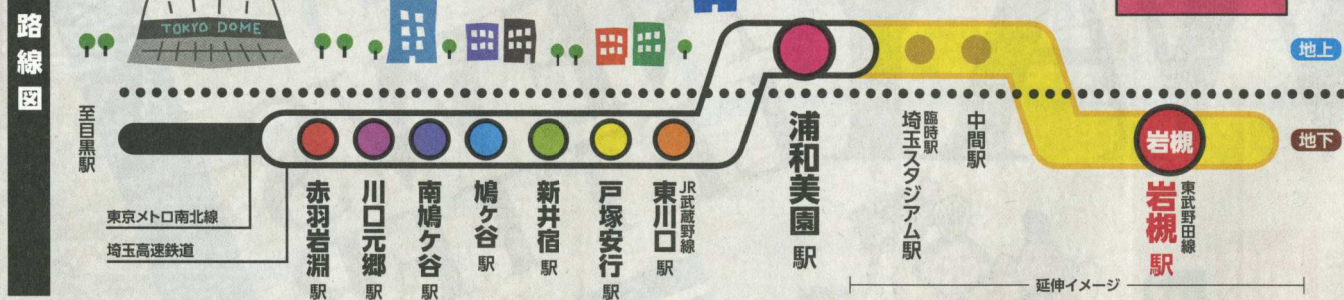


詳細・お問合せは下記まで ●期成会サイト 地下7 延伸期成会 検索 で検索(さいたま商工会議所ホームページからどうぞ)

●期成会事務局: 経営者の皆様の力強いパートナー さいたま商工会議所 政策企画推進課 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-17-15 TEL048-838-7706 FAX048-838-7710 E-mail:subway7@saitamacci.or.jp

地下鉄7号線とは?

目黒～赤羽岩淵～浦和美園(35.9km)からなる東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線(SR)の総称で、東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道線(SR)、東急目黒線の3路線が相互直通運転をしています。



路線図

鉄道今昔物語 第5話

～大義名分～

鉄道ジャーナリスト「渡部史絵氏」の人気連載コーナー。地下鉄7号線の延伸を早期に実現させるべく、様々な角度から鉄道の魅力や地域活性化のヒントをプロの視点でご執筆いただいております。

最近話題になっている4年後の2020(平成32)年に予定されている東京オリンピック。勿論、オリンピック自体も楽しみですが、私はこの4年間で、首都圏の鉄道がどのように変貌していくのか?を個人的に楽しみにしています。

ところで、日本で開催されたオリンピックは、過去に3回ありました。最初は、高度経済成長期の1964(昭和39)年。東京で開催され、女子バレーボールが金メダルを取り、「東洋の魔女」という見出しが、新聞に大きく掲載されたそうです。

次に開催されたのは札幌で、1972(昭和47)年のことでした。スキージャンプの70m級で日本が金、銀、銅メダルを独占し、日の丸飛行隊と呼ばれました。また、前回1998(平成10)年に開催された長野では、スキージャンプの原田雅彦選手の破顔一笑嬉し涙が、



著者紹介 鉄道ジャーナリスト 渡部史絵氏

鉄道の有用性や魅力を発信するため、鉄道関係書籍の執筆や監修に日々励む。月刊誌や新聞等の連載や、寄稿など執筆活動を主体に、国土交通省をはじめ、行政や大学、鉄道事業者にて、講演活動等も多く行っている。著書に、『首都圏 地下鉄の秘密を探る』(交通新聞社新書)、『譲渡された鉄道車両』、『路面電車の謎と不思議』(東京堂出版)、『鉄道のナゾ謎100』、『鉄道のナゾ謎99』(ネコ・パブリッシング)、『進化する路面電車』(交通新聞社)など多数。

日本中に感動を与えてくれました。ところで、オリンピックが開催されると、人々の移動手段として、鉄道や道路などのインフラが整備されます。東京オリンピックの時には、東海道新幹線が開業していますし、羽田と都心をノンストップで結ぶ東京モノレールが開通したのも、この時です。そしてほぼ同時に、並行する首都高速羽田線も開通しています。

札幌の時は、ゴムタイヤで走る市営地下鉄が開業しました。長野では、長野新幹線(現・北陸新幹線)が開通し、首都圏からの移動に大活躍しました。さて、2020年の東京オリンピックでは、サッカー競技の一部が、埼玉スタジアムで行われます。少し乱暴な言い方ではありますが、7号線岩槻延伸の錦の御旗は、このオリンピックでも成せるような気がします。

今の盲腸線では、一方向に混雑してしまうため、東京オリンピックが開幕すれば、サッカー競技中の浦和美園駅は、旅客の集中によって、相当の混雑

が予想されます。しかし、線路を岩槻駅方面へ繋ぐことで、この混雑はかなり解消されるでしょう。当然オリンピックが無くとも、岩槻延伸は7号線にとって必須であり、歴然とした整備計画ですが、それを後押しするような今回のオリンピックの存在。開催の大成功と共に、開通の吉報も願っております。



さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会



促進に向けた事業を行います。(乗車会や日帰り観光イベント事業など)
3. 講演会やイベントなどで、延伸実現に向けたPR活動を行います。

— 期成会に参加するには —
趣旨に賛同される方であれば個人・企業問わず、どなたでもご加入頂けます。会費は、個人の方は年千円から、企業の方は年一万円からとなります。また、ご加入をいただいた個人の方のご家族、企業等の従業員の方は、賛助会員としてご加入(会費無料)できます。詳細につきましては、期成会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。(表面下段参照)

— 期成会が行うこと —
1. 調査・検討事業を行ない、詳細につきましては、期成会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。
2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用 (表面下段参照)

ご案内 第13回人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり

時を超え ふたたび彩る おひな様
3月3日は雛まつり。人形のまち岩槻で「雛めぐり」を楽しみませんか。岩槻は室町時代から栄えた城下町で、日本一名高い人形の産地です。今も数多く活躍する職人さんたちの作品や、商家に伝わる古い人形などを数多く飾ります。スタンプラリーなど「観る」「創る」「食べる」をテーマに様々な企画が盛りだくさんです。

- 開催日 / 2月27日(土)～3月13日(日)
- 会場 / 岩槻駅周辺商店街
- 主催 / 人形のまち岩槻まちかど雛めぐり実行委員会
- 問合せ / 実行委員会事務局 TEL.048-756-2822



岩槻の恒例行事を宝探しアドベンチャー(表面参照)と一緒に楽しみください。

人形のまち岩槻流しびな

子どもたちの無病息災を、ひな人形の原型とも伝わる「さん儀」に託して池に流す春の風物行事で、ひな祭りのルーツともいわれています。

- 開催日 / 2月28日(日) 10:00～14:00(流しびなは 11:00から)
- 会場 / 岩槻城址公園 菖蒲池周辺
- 主催 / 岩槻人形協同組合

事業報告 乗車会を開催 都心への利便性・延伸の必要性を体感

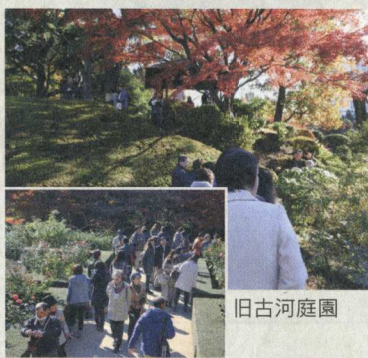
～紅葉の庭園・ホテルのbuffetでお食事・江戸400年の歴史と文化を学んで大満足!～

地下7期成会では、東京メトロ南北線に乗り入れをしている地下鉄7号線(埼玉高速鉄道)を利用し、都心への利便性を体感して頂く地下鉄7号線乗車会を開催いたしました。

開催日:平成27年12月5日(土)
場所:旧古河庭園、東京ドームホテル、江戸東京博物館
参加者:162名

今年も多数のご応募のなかから、抽選により当選された参加者の皆さん。市内各所よりバスで浦和美園駅に集合したのち、地下鉄7号線に乗り、旧古河庭園を目指し西ヶ原駅へ。紅葉が見ごろを迎えた旧古河庭園を散策し、都内をバスで移動。ホテルのbuffetをお楽しみいただいた後は、江戸東京博物館にて江戸東京400年の歴史と文化を学びました。

参加者からは「地下鉄7号線延伸の必要性・利便性を実感した」との多くの声が寄せられた都内周遊ツアーとなりました。



旧古河庭園



東京ドームホテル リラッサ



江戸東京博物館

さいたま市からお知らせ

浦和美園駅⇄岩槻駅の移動には、ぜひ「快速バス」をご利用ください。



地域間の連携強化と移動の創出、アクセス強化による埼玉高速鉄道線の利用促進・移動実態の検証などを目的として「快速バス」が運行中。浦和美園駅で埼玉高速鉄道に乗り換え、そのまま都心へ。お出かけには、便利な「快速バス」と「埼玉高速鉄道」をご利用ください。

編集後記

創刊号より連載して参りました「SR乗車体験記」のコーナー。前号の川口元郷駅で埼玉高速鉄道(SR)の7つの駅を全て探訪し、終了となりました。はじめて降り立つ駅は、ドキドキわくわくの連続で、初代編集Yから二代目P、そして三代目A(私)の3人でバトンを繋いだ連載となりました。各駅の駅務係の皆様にお会いし、周辺のスポットや話題のお店をご紹介いただき、徒然なるままに(?)思いのたけを文章にしたため、この探訪で読者の皆様へ地域の魅力をお伝えすることができました。ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。今後も本誌の役目のひとつは、地下7延伸地域の魅力を発信していくことと思っております。(A)